

指定管理者モニタリングレポート（令和5年度）

作成日 令和6年6月21日

施設名	太田宿中山道会館	
所在地	美濃加茂市太田本町3丁目3-31	
指定管理者	名称 特定非営利活動法人宿木 代表者 理事長 佐光 重廣 住所 美濃加茂市太田本町 3 丁目 3-31	
指定期間・選定方法	H31.4.1～R6.3.31	非公募(任意指定)
モニタリングの実施方法等	期初・中間・期末各モニタリングについて、太田宿中山道会館において理事長、理事及び事務局長と面談の上実施	
担当課 (問合せ先)	商工観光課（観光振興係 内線257）	

モニタリングの総合結果及び業務改善に向けた方針

コロナ禍が終息したため、イベント等を復活させています。円安や原材料の高騰などの影響で厳しい経営状況となっています。  
来館者数も、コロナ禍前の水準に戻っています。

①経営分析に関すること

一般会計の事業収支については、前年度を下回っている。これは、コロナ禍終息後の物価高騰の影響であると思われる。繰越金や収益会計からの繰出金等を活用して、堅実な運営をされていると考える。  
施設の特性に合わせた飲食・物販による収益事業会計については、飲食部門の収益が増加している。ただし、原材料費の高騰、さらに電気料等の高騰などにより、経費が多く必要になったり、商品価格への転嫁をしたりするなど厳しい状況であったと思われる。

## ②事業計画・実施事業に関すること

太田宿盆踊り大会については開催することで来館者の確保することができた。  
また、姫 Biz が主催する太田宿マルシェを開催し、若い世代が太田宿へ訪れるきっかけづくりとなっている。  
今後も同様に姫 Biz との連携は効果的と考えられる。

## ③経理に関すること

毎日の売り上げの管理、会計別・目的別の口座の管理も適切に実施され、キャッシュレス決済への対応を行うなどもしており、適正な管理につとめられている。

## ④施設管理に関すること

施設に関する各種の保守点検、消防防火訓練、建物内外の日常清掃及び定期清掃等、法定業務や協定に定められた事項については、適切に実施されている。

## ⑤サービスに関すること

アンケート調査をしていないので不明だが、苦情や要望等もなく、安定したサービス提供を行っていると考える。

## ⑥その他

市と連絡を密にして、自主的な運営ができていると考える。

指定管理者 期末モニタリング チェックリスト(令和6年度)

総合評価	B
------	---

実施日 令和6年6月21日  
担当課 商工観光課

対象施設	太田宿中山道会館	選定方法	非公募(任意指定)
設置目的	観光施設		
指定管理者名	特定非営利活動法人 宿木	指定期間	H31.4.1~R6.3.31

総括	B	R元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	評価
① 経営 分析	事業収支(円)	1,579,262	△298,571	159,737	82,553	△917,511	B
	利用料金比率(%)	0.46	0.27	0.37	0.43	0.71%	B
	人件費比率(%)	38.71%	38.46%	41.76%	40.48%	42.1%	B
	外部委託費比率(%)	7.58%	9.02%	8.61%	8.24%	7.13%	B
	利用者1人当たりの 管理運営コスト(円)	445	652	517	541	432	B
	利用者1人当たりの 市負担コスト(円)	197	308	260	283	250	B
	施設1㎡当たりの 利用者数(人)	99	62	73	74	98	B

※上記の経営分析については、過去の実績や類似施設と比較して評価する(優良:A、良好:B、問題有:C、要改善:D)

②実施事業に関すること		総括	B	一次 評価	評価理由等
1	施設の設置目的に沿った事業を実施したか。目標を達成したか			B	コロナ禍が収束し、イベントの復活も適切に実施できている。
2	収支計画との整合性はあったか			B	適正に実施し整合している。
3	開館時間、休館日は適正に守られていたか			B	適切に運営している。
4	資格者の人員配置など職員体制が適正に整えられていたか			B	円滑な運営に必要な人員を確保している。
5	公共性・公平性が保たれていたか			B	公共性・公平性は保たれていた。
6	改善指示事項や要望が事業に反映されていたか			C	アンケートが実施されていない
7	自主事業は適正に実施されていたか			B	適正に実施された。

③経理に関すること		総括	B	一次 評価	評価理由等
1	指定管理業務に係る固有の銀行口座が適正に管理されていたか			B	決済の区分により必要な口座を適正に管理されていた。
2	協定に基づいた支出が適正に行われたか			B	適正に実施された
3	指定管理業務と自主事業の会計が明確に区分して管理されていたか			B	適正に管理されていた。
4	帳簿が適正に記載・管理されていたか			B	適正に管理されていた。
5	帳簿を適正に記載・管理する体制が整えられていたか			B	帳簿の適正管理体制は整えられている。
6	現金は適正に管理されていたか			B	金庫で保管し、暗証番号は正職員2名のみで管理。また1日に2度現金の確認を行っている。

④施設管理に関すること		総括	B	一次評価	評価理由等
1	保守点検・検査・修繕は適正に実施されたか			B	必要な保守点検が適正に行われている。
2	清掃は確実に行われたか			A	日常的な清掃に加え、委託による定期清掃を年2回実施している。
3	マスターキー等の管理体制は十分であったか			B	正職2名で管理している。
4	緊急時の連絡体制は整えられていたか			B	緊急連絡網を作成している。
5	避難経路の安全性は確保されていたか			B	経路が物品等で妨げられている状況はなかった。
6	備品は適切に管理されていたか			B	老朽化により使用できなくなった備品について市に報告するなど、適正な管理が行われていた。
7	駐車場の保全・管理、施設の警備等は適切に行われていたか			B	基本協定に示す駐車場を適正に管理していた。

⑤サービスに関すること		総括	B	一次評価	評価理由等
1	利用時間の延長など具体的にサービス向上や稼働率等の向上に取り組んだか			B	トイレのウォシュレット化をはじめ、利用者の要望に応えたサービス向上が確認できた。
2	苦情等の処理は適正かつ迅速に行われたか			B	軽微な苦情はあるが、全てのスタッフが適切に対応できるよう、内容は理事会等で共有されている。
3	苦情等の処理に関する書類は適正に整備・管理されていたか			B	寄せられた苦情および対応については、紙面にまとめられていることを確認。
4	ホームページ等でのPRは適正に行われたか			B	ホームページでは定期的に、お知らせ・イベント情報等が更新されている。
5	セルフモニタリングは適正に行われたか			B	適正に行われた。
6	利用者アンケートの結果をサービスの向上にいかしたか			C	紙面でのアンケートは実施されなかった。
7	サービス向上のために職員研修等を実施したか。接客態度に問題はなかったか			B	概ね問題ないものと思われる。
8	経費縮減・費用対効果の向上(費用の最小化)を図る取組みを実施したか			B	展示室の証明のLED化など中長期的に経費節減になる施設整備が行われている。

⑥その他		総括	B	一次評価	評価理由等
1	施設の管理に係る情報の管理や情報公開は適正に行われたか			B	施設管理にかかる情報管理等適正に行われた。
2	個人情報適正に利用・管理されていたか			B	職員の個人情報などは金庫で保管している。
3	環境に配慮した事業を推進したか			A	コンポスト設置により、食堂での生ごみ排出をゼロにしている。
4	業務実施に必要な保険に加入していたか			B	各種保険に継続して加入している。
5	利用者及び職員の安全管理に関する体制・仕組みが適切に整えられていたか			B	除菌スプレー等の設置や、必要な呼びかけなど適切な感染症対策が行われていた。
6	労働法令を遵守し、雇用・労働条件への適切な配慮がされていたか			B	厳しい運営状況のなか収益事業の食堂営業を短くし、勤務時間の調整をってもらう等の対応がされた。
7	地域との連携・協働は図られたか。まちづくりに配慮した事業を推進したか			A	地域住民の重要なコミュニティー施設として機能し、中山道界隈の市民団体、事業者等とうまく連携している。
8	市と連絡を密にしていたか			B	各種イベント実施や修繕の報告及び相談、新型コロナウイルス関係など市と綿密に連絡をとり迅速に対応した。

●経営分析の指標と評価の考え方

評価指標	計算方法	評価の考え方
◆事業収支(円)	収入－支出	事業全体が黒字であるかを確認。赤字の場合、管理継続性の面で課題となるため、市及び指定管理者で黒字転換に向けた協議が必要である。
◆利用料金比率(%)	利用料金収入／収入×100	収入に占める利用料金の割合。指定管理者の主たる収入源がどこにあり、それが安定したものであるかを評価できる。
◆人件費比率(%)	人件費／支出×100	支出に占める人件費の割合。支出の中で人件費が高すぎないか、抑制しすぎていないかを評価できる。
◆外部委託比率(%)	外部委託費合計／支出×100	支出に占める外部委託費の割合。外部委託に委任しすぎていないか評価できる。
◆利用者1人当たりの管理運営コスト(円)	支出／延利用者数	利用者1人当たりに対する管理運営コストが適正であるかを確認。前年度との比較、類似施設との比較などにより効率性を評価できる。
◆利用者1人当たりの市負担コスト(円)	市の支出／延利用者数	利用者1人当たりに対する市負担コストが適正であるかを確認。前年度との比較、類似施設との比較などにより効率性を評価できる。
◆施設1㎡当たりの利用者数(人)	延利用者数／延床面積	施設1㎡当たりの利用者数を確認。利用者に対して施設の大きさが適当か、類似施設との比較により効率性を評価できる。

※過去の実績や類似施設と比較して評価する(優良:A、良好:B、問題有:C、要改善:D)

●評価の判定基準

① 一次評価	A(優良)= 協定書、仕様書等の内容を遵守し、定めた水準よりも優れている B(良好)= 協定書、仕様書等の内容を遵守し、定めた水準に達している C(課題有)= 協定書、仕様書等の内容を遵守しているが、一部課題がある D(要改善)= 協定書、仕様書等の内容を遵守しておらず、早急な改善が必要である
② 総括	A(優良)= 一次評価がすべてB以上であり、かつAが半数以上である B(良好)= 一次評価がすべてC以上であり、かつABが半数以上である C(課題有)= 一次評価がすべてC以上であり、かつABが半数未満である D(要改善)= 一次評価にDが含まれている
③ 総合評価	A(優良)= 総括がすべてB以上であり、かつAが半数以上である B(良好)= 総括がすべてB以上であり、かつAが半数未満である C(課題有)= 総括がすべてC以上であり、かつCが含まれている D(要改善)= 総括にDが含まれている

### 指定管理者管理運営状況調書

#### 1. 指定管理者・施設の基本情報

令和6年6月21日

指定管理者名	特定非営利活動法人宿木	担当課	商工観光課
指定期間	H31.4.1～R6.3.31	選定方法	非公募(任意指定)
施設名	太田宿中山道会館	施設の種類	観光施設
所在地	美濃加茂市太田本町 3 丁目 3-31		
設置根拠条例等	太田宿中山道会館の設置及び管理に関する条例		
設置目的・役割	観光情報等の発信と地域交流推進の拠点		
実施事業	太田宿中山道会館の運営		

#### 2. 施設の概要

土地	敷地面積	5,080.40 m <sup>2</sup>		駐車場台数	20 台			
	内借地面積	m <sup>2</sup>	契約期間		借地料			
建物	設置形態	市所有	契約期間		賃借料			
	建物の内容	事務室・物産販売・飲食コーナー・展示室・市民活動スペース等						
	主要な建物の建築年月	平成 18 年 3 月		取得時期				
	延床面積	870.24 m <sup>2</sup>	構造	木造		階数	2	
	耐震基準	新基準	耐震診断	不要	耐震補強	不要	Is値	
	ユニバーサルデザイン化状況	一部実施	エレベーター	スロープ	自動ドア	手すり	障がい者用トイレ	その他
			無	無	有	無	有	
	大規模修繕実施状況	本館壁面塗装						
留意事項								

#### 3. 管理・運営の現況

開館日数	310日	休館日	月曜・年末年始	開館時間	9:00～17:00
職員数等管理体制	常勤2名 非常勤13名(うち厨房職員10名)				

#### 4. 施設の維持管理コスト等

		(単位:千円)	5年度	4年度	3年度	2年度	元年度
市の 収 支 状 況	支 出	支出合計	21,378	17,952	16,405	16,592	16,910
		人件費		1,575	1,575	1,575	1,575
		修繕料・工事請負費	6,804	2,297	750	876	299
		光熱水費					
		委託費・指定管理料	14,080	14,080	14,080	14,080	14,740
		賃借料					
		その他	494	0	62	61	296
	収 入	収入合計	0	0	0	0	0
		使用料・手数料					
		その他業務収益					
業務関連収益							
		(単位:千円)	5年度	4年度	3年度	2年度	元年度
指定 管 理 者 の 収 支 状 況	支 出	支出総合計(a+b)	36,867	34,349	32,634	35,177	38,295
		支出合計(a)	16,567	15,079	14,106	16,357	16,453
		人件費	9,071	7,986	8,007	7,783	8,027
		事業費	1,927	1600	1,118	1,536	2,840
		維持補修費	128	126	194	2,054	415
		光熱水費	2,440	2,564	1,927	1,631	2,294
		保守点検等委託費	2,618	2,352	2,475	2,810	2,521
		その他	383	451	385	543	356
	自主事業支出(b)	20,300	18,528	18,528	18,820	21,842	
	収 入	収入総合計(c+d)	35,950	34,432	32,793	34,879	39,847
		収入合計(c)	14,987	14,860	14,915	18,791	15,949
		指定管理料	14,080	14,080	14,080	14,080	14,740
		利用料金	254	148	120	94	183
		その他	653	632	715	4,617	1,026
		自主事業収入(d)	20,963	19,572	17,878	16,088	23,925

#### 5. 施設の利用状況

		5年度	4年度	3年度	2年度	元年度		
開館日数		310日	308日	309日	261日	306日		
利用件数		—	—	—	—	—		
利用者数		85,331人	63,503人	63,182人	53,933人	85,963人		
定員								
部 屋	名称	多目的ルーム			平日	80%	土日祝	20%
	午前	60%	午後	40%	夜間	0%	計	100%
稼 働 率	名称	糸遊庵			平日	60%	土日祝	40%
	午前	70%	午後	30%	夜間	0%	計	100%
	名称				平日	%	土日祝	%
	午前	%	午後	%	夜間	%	計	%

## 6. 事業の実施状況

事業の実施状況	事業名	太田宿盆踊り大会	利用者数等	約 6,000 人(屋外・屋内)
	事業内容	太田宿中山道会館の夏の恒例イベント。17:00～22:00 の間に前半はキッズ、フラダンス、後半は太鼓を交えて盆踊り大会を行った。 8/26、27		
	事業名	太田宿中山道まつり	利用者数等	約 8,000 人(屋外・屋内)
	事業内容	太田宿中山道会館では楽市楽座会場として 30 を超える飲食・物販・体験などのブースを置きおん祭りのかも太田宿中山道まつりを盛り上げた。 10/15 開催		
	事業名	春のお茶会	利用者数等	150 人
	事業内容	コロナ禍の影響で 4 年ぶりの開催。太田宿中山道会館内では煎茶、小松屋では抹茶をふるまい多くの来場者で賑わった。		
	事業名	山野草展示会	利用者数等	1,200 人
	事業内容	4 月イワチドリ展、5 月セッコク展、6 月ウチョウラン展、3 月ユキワリソウ展の計 4 回山野草展を行った。山野草同好会によるもので、集客が多いのが特徴。		
	事業名	老鴉柿同好会盆栽展	利用者数等	600 人
	事業内容	愛岐老鴉柿同好会主催による展示会。3 日間行われ 1 日平均 200 人の来場があった。		
	事業名	野鳥写真展	利用者数等	180 人
	事業内容	1～2 月に飛来するヒレンジャク・キレンジャクを中心に太田宿周辺・市内外に生息する野鳥の姿を写真に収めた展示会。		
特記事項				

## 7. 指定管理者制度導入・更新前後の比較

項目	結果・詳細
サービス面	
コスト面	
利用者数・稼働率	
事業実施状況	
地域との協働等	
その他	